参考資料

「重篤副作用総合対策検討会」開催要綱

１ 目的

重篤な副作用の早期発見、早期対応を図るために作成された「重篤副作用疾患別対応マニュアル」（以下「マニュアル」という。）について、改定又は追加作成が必要なマニュアルの検討及びマニュアル案の評価検討を行う。

２ 検討事項

（１） 改定又は追加作成が必要なマニュアルの検討

（２） マニュアル改定案及び追加作成マニュアル案の評価・確認

３ 構成員等

（１） 本検討会は、別紙の構成員により構成する。

（２） 本検討会に座長を置き、座長は、検討会の議事を整理する。

（３） 本検討会は、必要に応じて、構成員以外の専門家及び有識者から意見を聴くことができる。

（４） 本検討会の構成員等は、議事にあたって知り得た秘密を漏らしてはならない。

４ 運営

（１） 本検討会は、医薬局長が構成員等の参集を求めて開催する。

（２） 本検討会は、知的財産権等に係る事項を除き原則公開するとともに、議事録を作成し、委員等の了解を得た上で公表する。

（３） 本検討会の庶務は、医薬局医薬安全対策課が行う。

（４） その他、必要な事項は、座長が検討会の了承を得てその取扱いを定める。

（別紙）

「重篤副作用総合対策検討会」構成員

令和８年 11 月現在

氏　名	所　属
荒川　憲昭	国立医薬品食品衛生研究所　医薬安全科学部室長
飯島　正文	昭和医科大学　名誉教授
五十嵐　隆	国立研究開発法人国立成育医療研究センター　理事長
井深　宏和	公益社団法人日本薬剤師会 常務理事
薄井　紀子	東京慈恵会医科大学　客員教授
笠原　忠	自治医科大学　客員教授、慶應義塾大学　名誉教授
黒岩　義之	財務省診療所　健康管理医
多賀谷　悦子	東京女子医科大学呼吸器内科学講座　主任教授
滝川　一	帝京大学　医療技術学部　学部長・教授、医学部名誉教授
西谷　敏彦	日本製薬工業協会　医薬品評価委員会　ファーマコビジランス＆コミュニケーション専門ユニット
林　昌洋	国家公務員共済組合連合会　虎の門病院　薬事専門役
藤原　慶正	公益社団法人日本医師会　常任理事
山縣　邦弘	筑波大学医学医療系腎臓内科学　特任教授
山口　育子	認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML　理事長
山口　正雄	帝京大学ちば総合医療センター　第三内科（呼吸器）　教授

（五十音順、敬称略）

第 18 回　重篤副作用総合対策検討会　参考人

氏　名	所　属 （所属学会）
猪又　孝元	新潟大学大学院医歯保健学研究科循環器内科学　教授 （日本循環器学会）
髙梨　潤一	東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科　教授 （日本小児神経学会）
田中　篤	帝京大学医学部内科学講座　教授 （日本肝臓学会）
濱　菜摘	新潟大学大学院医歯保健学研究科皮膚科学　准教授 （日本皮膚科学会）

（五十音順、敬称略）